

第 95 回女川原子力発電所環境保全監視協議会会議録

開催日時：平成 16 年 8 月 27 日 午後 1 時 30 分から

開催場所：宮城県原子力防災対策センター

出席委員数：28 名

会議内容：

1 開会

司会： ただ今から、第 95 回女川原子力発電所環境保全監視協議会を開催いたします。

本日は、委員数 37 名のところ、28 名のご出席をいただいておりますので、本会は有効に成立していることを報告いたします。

開会にあたりまして、会長の加藤副知事からあいさつを申し上げます。

2 あいさつ

(加藤副知事あいさつ)

3 新委員の紹介

司会： ここで、今回新たに委員になられました方々を御紹介いたします。

宮城県議会議員 皆川章太郎委員

女川町漁業協同組合寺間支部長 木村甫委員

以上でございます。

また、本日都合により欠席していらっしゃいますが、宮城県議会議員 藤原範典委員、牡鹿町寄磯漁業協同組合長 鈴木多喜男委員のお二人も、今回の協議会から委員として参加いただくことになっております。

以上でございます。

それでは加藤会長に議長をお願いし、議事に入らせていただきます。

4 議題

議長： それでは、よろしく申し上げます。

さっそく議事に入らせていただきます。はじめに、確認事項の「イ」平成 16 年度第 1 四半期の「環境放射能調査結果」について説明願います。

(1) 確認事項

イ 女川原子力発電所環境放射能調査結果（平成 16 年度第 1 四半期報告）について

（事務局から平成 16 年度第 1 四半期の環境放射能調査結果について説明）

議長： ただ今の説明につきまして、御意見、御質問がございましたらお伺いいたします。

（質疑なし）

議長： ないようでしたら、次の議題、確認事項「ロ」平成 16 年度第 1 四半期の「温排水調査結果」について説明願います。

ロ 女川原子力発電所温排水調査結果（平成 16 年度第 1 四半期報告）について

（事務局から平成 16 年度第 1 四半期の温排水調査結果について説明）

議長： ただ今の説明につきまして、御意見、御質問がございましたらお伺いいたします。

（質疑なし）

議長： ないようでしたら、次の議題、確認事項「ハ」平成 15 年度の「環境放射能調査結果」について説明願います。

ハ 女川原子力発電所環境放射能調査結果（平成 15 年度報告）について

（事務局から平成 15 年度第 1 四半期の環境放射能調査結果について説明）

議長： ただ今の説明につきまして、御意見、御質問がございましたらお伺いいたします。

(質疑なし)

議長： ないようですので、平成 16 年 4 月から 6 月までの環境放射能及び温排水調査結果並びに平成 15 年度の環境放射能調査結果につきましては、本日の協議会で御確認を頂いたものといたしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

議長： それでは、これをもって御確認を頂いたものといたします。

次に、報告事項に移ります。報告事項「イ」の「原子力安全規制への品質保証の導入とその活用について」説明願います。

(2) 報告事項

イ 原子力安全規制への品質保証の導入とその活用について

(原子力安全・保安院女川原子力保安検査官事務所 佐藤総括原子力保安検査官から、原子力安全規制への品質保証の導入について説明)

議長： ただ今の説明につきましては、次の報告事項と関連がありますので、後ほど御意見、御質問をお伺いしたいと思います。

それでは、次の報告事項に移りますが、「ロ」の「女川原子力発電所の状況」と「ハ」の「女川原子力発電所における配管の安全管理について」は関連がありますので、合わせて説明をお願いします。

ロ 女川原子力発電所の状況について

ハ 女川原子力発電所における配管の安全確保について

(東北電力から、女川原子力発電所の状況について及び女川原子力発電所の配管の安全管理について説明)

議長： ただ今の 3 件の説明につきまして、御意見、御質問がございましたらお伺いいたします。

木村(富)委員： 定期検査中に発見された異物の混入についてですが、金属ブラシの毛などが入っていたという説明でしたが、今後作業員の指導を徹底的にやる必要があると思います。それから減肉管理については、材質の点検についてさらにやって欲しいと思うのですが、回答をお願いします。

東北電力： 御指摘ありがとうございます。全くそのとおりだと考えております。9 月の月上旬から次の 1 号機第 16 回定期検査が始まりますが、その際まず安全集会を行うことにしております。大体千人位が参加する予定ですが、その場で当社の発電所長から異物管理の重要性を話します。それとともに作業員クラスのエデュケーションがございしますが、当社の者が出かけいき異物管理の重要性をしっかりと教育したいと考えております。それから定期検査時にパンフレットを配っておりますが、そこにも異物混入対策をきちんと書きまして皆に周知徹底することとしております。そういう作業する方全員に周知することが大事ですし、また何かあった際にきちんと報告する雰囲気づくりが大事だと思いますのでそういうことにも注意していきたいと考えております。それから材質につきましては、炭素鋼配管を低合金鋼に替えたということでございまして、今後ともどこを替えていくかということをごきっちり、計画的に行っていきたくて考えております。

阿部(和)委員： 現在女川原発の配管は、ステンレスを使っているのか鉄を使っているのかどうでしょうか。

東北電力： 原子力発電所で使う鋼材でございしますが、ステンレスもございしますし、炭素鋼もございします。大体原子炉周りにはステンレスを使っておりますし、またタービン周りの主蒸気系や、給復水系は炭素鋼を使っております。それぞれ適した材質を使っているということでございします。ただ炭素鋼は今申しましたように、若干減肉に弱いという傾向がありますので、そういったところには適切な管理をしながら対策材である低合金鋼に取り替えております。また、2、3 号機につきましては初めから低合金鋼を使っているという状況でございします。

阿部(和)委員： 実は、この間 18 日から 20 日にかけて泊原発に研修に行ってきました。泊原発ではもう既に全部ステンレスに交換しております。女川原発では遅いのではないですか。先ほど今後の対応

として1、2号機の点検を計画的に前倒しで行うと説明されましたが、泊原発では既にやっているのですから東北電力でも先駆けて、一刻も早くやるべきだと思います。その点の考え方をもう一度伺います。

東北電力： 御指摘ももっともだと思います。減肉しやすい環境にある部位については女川の1、2、3号機ともに低合金鋼に取り替え済みでございます。低合金鋼というのは炭素鋼にクロムやモリブデンを加え耐食性を高めた材質でございます。資料の表にあります部位は炭素鋼を使っている部位でございますが、全て減肉しにくい環境にある部位だということを申し添えさせていただきます。

阿部（和）委員： 美浜原発のようにならないようよろしくお願いします。

東北電力： 肝に銘じてきっちり管理していきたいと考えております。御指摘ありがとうございます。

安住委員： 今回の美浜原発の配管の破裂というのは重要な事だということで説明を受けたわけですが、従来から配管については、材質のこともありますが、基本的に減肉するような部位については当然のこととして点検のメニューに載ってきているということは言えると思います。しかし、加圧水型と沸騰水型では系統が違いますし、そういう認識も必要だと思いますが、問題は加圧水型の管理を基本にしながら今日まで来て、なおかつ東北電力として平成15年、昨年ですが、こういう測定要領を定めたということにあります。そうなってきますと従来の管理については、従来のパターンで行ってきたということだと思います。改めて危険性有りということで捉えて、実質的な独自の要領を定めたということであれば、前倒しもいいのですが、従来やってきた点検や配管を含めて今後どういう点検管理をしていくかについては、改めてしっかりした考えに基づいてやっていただく必要があると思っております。それと同時に、今回の事故は、歴史に残るような大変な事故だと思います。今回の事故は単なる事故ではなく、ヒューマン的な意味を含めて徹底した管理に欠けていると点があると思われまますので、是非東北電力ではそういったことが無いように心がけていただきたいと要望いたします。

東北電力： ただ今いただきました御要望につきましては、これを踏まえまして、きっちり管理していきたいと考えております。それから昨年配管要領を作っておりますが、その前は課則で手引きを作っておりますので、その手引きに基づいて管理をしてきているということを申し添えさせていただきます。

議長： 他にないようでしたら、次の報告事項「ニ」の「平成16年度原子力防災訓練の概要」について、説明願います。

ニ 平成16年度原子力防災訓練の概要について

（事務局から平成16年度原子力防災訓練の概要について説明）

議長： ただ今の説明につきまして、御意見、御質問がございましたらお伺いいたします。

（質疑なし）

議長： ないようですので、報告事項を終了いたします。

その他事務局から何か報告事項はありますか。

事務局： 次回の協議会の開催日を、決めさせていただきます。3か月後の平成16年11月18日の木曜日、仙台市内で開催とさせていただきますと思います。

議長： ただ今事務局から説明がありましたが、次回の協議会を16年11月18日の木曜日、仙台市内で開催することでよろしいでしょうか。

（異議なし）

議長： それでは、次回の協議会は平成16年11月18日の木曜日に仙台市内で開催しますので、よろしくお伺いいたします。

その他、何かございませんでしょうか。

他になければ、これで、本日の議事が終了いたしましたので、議長の職を解かせていただきます。

5 閉会

司会： それでは、以上をもちまして、第95回女川原子力発電所環境保全監視協議会を終了いたします。